

「VORTISSIMO!」は、より多くの方に声を出して応援していただくことを目的として、徳島ヴォルティスのサポーター有志によって制作されている試合情報紙です。

タイトルの「VORTISSIMO!」には、「Vortis」と「Fortissimo」(イタリア語で「もっと強く」の意味。音楽用語では「もっと大きな音で」の意味でも使われます)を掛け合わせて、サポーターの「より大きな声援」によってヴォルティスを「もっと強く」したい、という願いが込められています。

以下のサイトではバックナンバーをご覧いただけるほか、皆様からのご意見や情報の投稿も募集しております。\*

<http://vortissimo.seesaa.net/>

また、配布活動等の詳細情報については、SNS [mixi] でも発信しています。

[http://mixi.jp/view\\_community.pl?id=1646592](http://mixi.jp/view_community.pl?id=1646592)



この情報紙は、決してスタジアム内には捨てないでください。\*  
ゴミのないスタジアム環境作りへのご協力をお願いいたします。

## 頑張りをカタチに

ポカリスエットスタジアムへお集まりの皆さん、こんばんは。ドゥンビアが抜けてから3連敗中のヴォルティスですが、決して悪い内容の試合をしているわけではありません。現在絶好調の草津、タレント揃いの仙台、そして首位を独走する広島を相手に、いずれもある程度まで狙い通りの戦いができていましたし、実際に仙台戦と広島戦に関しては先制ゴールも奪いました。

ただ、草津戦では0-0の後半に信じられないミスから2失点、仙台戦では1-0とリードして迎えた後半に運動量が落ちて逆転を許し、広島戦でも先制した後に、目の色を変えて崩しに来た広島の選手たちの技術と判断力に守備が持ちこたえられませんでした。頑張りは伝わってくるのですが、それが90分間続かず、なかなか結果に結びつかない歯がゆい試合が続いています。

それでも、選手たちは日々経験を積んで、個人としてもチームとしても着実にレベルアップしてきています。若い選手の多いチームだけに、失敗することも多いですが、成長の度合いも大きいはず。サポーターも選手たちの成長を信じて、彼らの頑張りが勝利というカタチに結びつくように、応援を続けていきましょう!

### Today's Topics

## 小峯率いる堅守を崩せるか?

今日の対戦相手・FC岐阜は、Jリーグ参入1年目ながらここまで6勝6分9敗の勝ち点24で10位と健闘を見せている。とくにアウェイでは5勝3分2敗と大きく勝ち越しており、アウェイでの総得点20は広島やセレッソを抑えて堂々のリーグトップ、総失点12も広島に次いでリーグ2位の好成績だ。

第16節までは1試合5得点を2度も記録するなど攻撃陣の爆発が目立っていたが、ここ5試合は計2得点と自慢の攻撃力は鳴りを潜めている。一方、第16節までに1試合3失点以上が5度もあった守備陣は、ここ5試合で計2失点と大幅に改善されてきている。2005年にヴォルティスで活躍したDF小峯が、今度はキャプテンとして岐阜の守備を束ねているようだ。また、愛媛県出身で高知大卒のDF菅和範と、香川県出身で香川西高卒のMF高木和正の四国出身コンビによる左サイドからの攻めにも気をつけたい。

3月のJリーグ初対決で、ヴォルティスは岐阜にホーム初勝利を献上してしまっただが、今度はきっちりとその借りを返す番だ。

- 直近5試合:(徳島)1勝1分3敗(岐阜)1勝3分1敗
- J2対戦成績:(通算)1敗(ホーム)初対戦
- 古巣との対戦:(徳島)なし(岐阜)小峯
- 出場停止:(徳島)なし(岐阜)片桐

## ◎ さよならドゥンビア、世界へはばたけ

6月20日、柏レイソルからの期限付き移籍でヴォルティスに在籍していたFWドゥンビアが、契約を解除してスイス1部リーグのBSCヤングボーイズへ完全移籍することが発表されました。

ドゥンビアは今シーズンからヴォルティスに加入し、爆発的なスピードを武器に、3試合連続ゴール(クラブ史上初)を含む7得点(現時点でチームトップ)を挙げました。今シーズンここまでのヴォルティスの勝ち試合すべてでゴールを決めていることから、彼の存在の大きさが分かります。5月にはキリンカップで来日中の母国・コートジボワールのA代表にも選ばれ、日本代表戦では10番を背負って目の覚めるような活躍を見せてくれました。

しかし、ヨーロッパでプレーしたいという夢のため、残念ながらシーズン途中で徳島を去ることになりました。短い間でしたが、彼がヴォルティスで見せてくれた数々の印象的なプレー、素晴らしい活躍を心に刻み、今後のより大きな舞台での活躍を期待したいですね。今までありがとう、そして世界へ羽ばたけドゥンビア!

## ◎ 湘南DF松本、京都MF倉貫が加入

先週の18日、DF松本昂聡が湘南ベルマーレから完全移籍加入することが発表されました。松本は24歳で、京都ユース時代に美濃部監督に率いられてJリーグユース選手権大会を制覇し、U-18の日本代表合宿にも召集された大型CBです。セールスポイントはDFラインからのロングフィードと身体を張った粘り強いマークとのこと。さっそく先週末の仙台戦から33番をつけて出場しています。

さらに、23日にはMF倉貫一毅が出場機会を求めて京都サンガFCから完全移籍加入することが発表されました。倉貫は29歳で、静岡学園高時代に全国制覇を経験し、ヴァンフォーレ甲府ではキャプテンとしてチームをJ1昇格に導きました。技術、判断力、スタミナ、キャプテンシーを持ち合わせた攻撃の司令塔で、これからのヴォルティスを引っ張って行ってくれる選手です。背番号は35番をつけるとのこと。大いに期待しましょう。

## ◎ セカンドからFW大西がトップ登録

先週末の20日、徳島ヴォルティス・セカンドのFW大西孝治がトップチームに登録されました。大西は徳島県出身(ただし高校は香川西高)で、今月20歳になったばかり。トップチーム最年少選手ということになります。昨シーズンはルーキーながら四国リーグで14ゴールを挙げる活躍を見せ、今シーズンも8試合終了時点でリーグトップタイの13ゴールを決めています。さっそく25日の広島戦に途中出場してJリーグデビューを果たし、ゴール前を積極的に駆け回ってチャンスを演出しました。クラブ史上初の県人選手によるゴールが見られるか? 楽しみにしたいですね。